

令和6年度シラバス（外国語）

学番21 県立阿賀黎明高等学校

教科（科目）	外国語（英語コミュニケーションⅠ）	単位数	3	学年（学類）	1年
使用教科書	数研出版『BIG DIPPER English Communication Ⅰ』				
副教材等	BIG DIPPER English Communication Ⅰ ベーシックノート（数研出版）、BIG DIPPER高校英語（数研出版）				

1 グラデュエーション・ポリシー及びカリキュラム・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー	①自分と社会の関係性を見つめ、他と協働しながら取り組む力を育成します。 ②複雑化する社会や地域に関心を持ち、様々な考えを受け入れる力を育成します。 ③好奇心をもって自ら学び続け本質を見極めようとする姿勢と力を育成します。
カリキュラム・ポリシー	①あらゆる進路に対応できるよう3つのカリキュラムを設定します。 ②少人数制により個々にあったきめ細かな指導を行います。 ③地域と連携し、地域資源を活用した教育活動を行います。 ④生徒が興味をもった題材を地域の大人が伴走しながら探究するプロジェクト学習に取り組みます。

2 学習目標

<p>外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動及びこれら結び付けた統合的な言語活動を通して、情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと〔やり取り〕、話すこと〔発表〕、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につけるようにする。</p>	
(1)	コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。
(2)	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。
(3)	

3 指導計画

月	単元	教材又は項目	学習活動（指導内容）	評価方法	時間
4	Introduction 1, 2 Lesson 1	辞書の使い方／英語の発音・アクセント Have a Good Day with a Good Breakfast 朝食の大切さ、理想的な朝食	辞書の使い方／英語の発音・アクセント 過去形・現在形・未来形／現在完了／現在進行形／命令文 朝食についてHintsを参考に自分の考えを伝え合う	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・小テスト ・音読テスト ・パフォーマンステスト ・ノート（記述の点検） 	8
5	Lesson 2	A Mascot with a Mission 町おこしのキャラクターの役割 Grammar for Expression 1	文型①〈SVC, SVO〉／不定詞／動名詞 ご当地マスコット（ゆるキャラ®）についてHintsを参考に自分の考えを伝え合う		9
6	Lesson 3 Lesson 4	Two Kinds of Leadership 2つのタイプのリーダーシップ Older Sports and Newer Sports 新旧いろいろなスポーツの歴史と魅力 Grammar for Expression 2	受動態／関係代名詞 who・which・that／文型②〈SVOO, SVOC〉 最上級／比較級／原級 自分の好きなスポーツなどについて学習した語句や文法事項を用いて自分の意見を話す／書く		12
7	Lesson 5	AI Meets the Arts 芸術の世界にまで進出するAI（人工知能）	受動態／関係代名詞 who・which・that／文型②〈SVOO, SVOC〉 最上級／比較級／原級 AIについて、お互いの考えを意見交換する。		10
8 9	Lesson 6	What Is Happiness? 世界の人々の「幸福度」の違い Grammar for Expression 3	過去完了／関係副詞where／関係副詞when 自分が幸せだと感じたときについて自分の考えを伝える		13
10	Lesson 7	The Maldives: A Dream Destination? 人気の観光地が抱える問題	SVOC（V＝知覚動詞、C＝原形不定詞）／SVOC（V＝使役動詞、C＝原形不定詞）／ SVO＋to不定詞／SVOC（V＝知覚動詞、C＝現在分詞） 観光や観光公害について話し合い、発表する		11
11	Lesson 8	Kazu Hiro: In Pursuit of a Dream 世界的な特殊メイクアップアーティスト Kazu Hiro Grammar for Expression 4	関係副詞how／関係代名詞what／関係副詞why／強調構文 自分の将来の夢について、視聴覚機器を用いて、自分の考えを伝える		12
12	Lesson 9	From Recycle to Upcycle ゴミの再利用の新しい形「アップサイクル」	つなぎ表現／分詞構文①「～するとき」／間接疑問文／ 現在完了進行形 ゴミの削減についてペアで話し合ったり、Hintsを参考に して自分の考えを表現したり、発表や意見交換をしたりする	10	
1 2 3	Lesson 10	Diversity at Japanese Companies 日本の会社における雇用の多様性 Grammar for Expression 5	仮定法過去／分詞構文②「～して、そして…」／過去の習慣would／助動詞＋be＋過去分詞 日本企業の雇用や働きかたなどについて事実や自分の考えを整理し、側中・脚注の語彙やHints for Understandingの言語材料、Hintsの語句を用いて伝え、相手からの質問に答える	9 6 5	

「1単位時間は50分」

4 評価の観点の趣旨

観点	(1) 知識・技能	(2) 思考・判断・表現	(3) 主体的に学習に取り組む態度
趣旨	<ul style="list-style-type: none"> ・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深めている。 ・外国語についての音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと[やり取り]、話すこと[発表]、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどを的確に理解している。 ・外国語で理解した情報や考えを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

5 評価方法

観点	(1) 知識・技能 (40%)	(2) 思考・判断・表現 (30%)	(3) 主体的に学習に取り組む態度 (30%)
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・英単語テスト ・ライティングテスト ・小テスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・音読テスト ・インタビューテスト ・ライティングテスト ・プレゼンテーション 	<ul style="list-style-type: none"> ・ノートや課題等の提出 ・音読テスト(アティチュード) ・インタビューテスト(アティチュード) ・授業中の発言や態度

6 担当者からの一言

予習を前提として授業を行います。教科書のデジタルデータ等を活用して、授業の準備をしてください。定期考査や小テストはもちろん、発表活動や課題の提出なども評価に含まれます。それぞれの課題に積極的に取り組みましょう。